

## 中核市への移行 明石市長前向き

「20万以上」衆院通過

明石市の泉房穂市長は28日の定例記者会見で、中核市への移行要件を現行の「人口30万人以上」から「20万人以上」に緩和する地方自治法の改正案が衆院を通過し、参院に送付されたこ

とを受けて、「中核市へ移行できるよう、本格的に検討したい」と述べた。

同市の人口は現在、約29万人。改正案は成立すれば、来年4月に施行される見通し。中核市移行を公約に掲げている泉市長は「中核市になれば、市の権限が増え、市民サービスの向上が果たせる」と意欲を見せた。